

赤い糸は、米原で

つながっているかもしれない

特集 あなたの出会いをお手伝い
～赤い糸発見プロジェクト～

今回、表紙撮影にご協力いただいた鈴木さんと伊藤さんに結婚についてお話をうかがいました。お二人は市内の職場で出会い、11月に結婚式を挙げる予定です。ウインタースポーツなど共通の趣味を楽しむというお二人は、自然豊かなところが好きという米原市で新たな人生をスタートします。

——11月に結婚式を挙げられるということでおめでとうございませす。結婚を決めてから気持ちの变化はありますか？

鈴木 彼女の仕事がシフト勤務なので、彼女の仕事をサポートできると家事を頑張ろうと思えました。

伊藤 私も、どちらかの負担にならないように家事を頑張ろうと思えました。

——結婚するために頑張ったこと、気をつけるようになったことはありますか？

伊藤 毎月記念日に、交互にケーキを買ってお祝いしていただきました。二人の思い出を大切にできるようにしています。

鈴木 節約するよう心がけるようになり、毎週買っていた雑誌をやめたり、服をあまり買わなくなったり、お

金は二人のために使うようになりました。

——お二人が出会う前の結婚に対する考え方を教えてください。

鈴木 生まれ育った米原市が好きなので、できれば地元が近くの人と結婚したいと思っていました。こんなに早く結婚するとは思っていませんでしたが、運命を感じてしまったので（笑）。

伊藤 以前から結婚願望はありましたが、お互い三男三女同士で、育ってきた環境が似ているせいか、考え方が似ているなと思います。二人でいると会話が絶えなくて、それが結婚を意識するきっかけだったかもしれません。

——将来どんな夫婦になりたいですか？

鈴木 笑顔の絶えない、いつも笑いあっている夫婦、家族になりたいです。

伊藤 年を重ねても、手をつないでいるような、仲良しな夫婦が理想ですね。

本日は、ありがとうございました。お二人の末永い幸せが米原市で育まれますように。

**子育てだけでなく
そのきっかけとなる出会いを応援**

国の調査によると、多くの若者は、将来家庭を持ち、子どもの数は平均2人以上を希望しています。しかし、平成24年の合計特殊出生率は1.41であり、現実には生涯未婚率も上昇しています。そして、いずれは結婚したいと考える男女は約9割の高水準にありながら、結婚したいけど「適当な相手にめぐり会わない」という理由が上位に上がります。

最近では、仕事や生活様式の多様化などによって人々の価値観が大きく変化しています。特に若者は、以前に比べると出会いの場や恋愛をする時間を失っているのではないのでしょうか。かつては、「世話焼き」など近所さんや職場の先輩が身近にいて、縁談話しを持ちかけていました

が、今では、このような出会いや紹介のかたちは少なくなってしまうました。

そのような中、市では「子育てしやすいまち」である米原市に住み続けていただけの人を増やそうと、結婚の前段となる「出会いの場」に焦点を当て、行政だけでなく、ご本人や市民の力も借りながら、出会いから結婚そして子育てに至るまで切れ目ないサポートを目指します。

しかし、結婚とはとても個人的な問題です。行政が婚活を支援するといっても、「結婚しなければならぬ」と押し付けるわけではありませぬ。「結婚したいという前向きな気持ちがある人の出会い」を応援します。

今回、「赤い糸発見プロジェクト」と名付けた单身男女の出会いをサポートする取り組みをご紹介します。

米原の赤い糸発見プロジェクト

3本の矢でハートを狙い撃ち!

- 3ページ **市民の矢**
- 4ページ **行政の矢**
- 5ページ **本人の矢**
- 6ページ **地域情報**



市民の矢 市民の力で出会いの場づくり

同窓会応援プロジェクト

市内で同窓会を開催する幹事さんへ朗報！
最大3万円をプレゼント！！

支給対象

- ① 市内の学校の同窓会が対象
- ② 参加者の年齢は21歳から30歳まで
- ③ 市内の飲食店等を会場にした場合
- ④ 当日に婚活に関する啓発に協力した場合

4つの条件を全て満たした場合…

参加人数20人まで→2万円！
20人以上→3万円！

申請方法

同窓会開催の1か月前までに、指定の申請書を子育て支援課へ提出してください。

知り合い紹介応援プロジェクト

お互いの独身の友人・親戚・兄弟姉妹を紹介しあって
幸せカップルを増やそう！

知人の結婚をお世話したご夫婦へ
最大3万円プレゼント！！

支給対象

- ① 市内在住のご夫婦が対象
- ② お互いの独身の知人を結婚まで導き
- ③ 結婚した知人が1年以内に市内に居住した場合

3つの条件をすべて満たす場合…

2万5千円！
さらに、結婚した知人が結婚を機に
市外から市内に移住した場合
プラス5千円！

申請方法

結婚した知人の婚姻の日から1年以内に指定の請求書を子育て支援課へ提出してください。

受付期間 平成26年度分の申請受付は、平成27年3月29日（日）まで（それぞれ先着5組程度）
詳しくは、子育て支援課(山東庁舎)へお問い合わせください。



結婚相談員

私たちがサポートします！

市では、男女16人の結婚相談員が、毎月2回結婚相談所での相談活動や婚活パーティーの企画運営、紹介活動（縁結び活動）など結婚推進に向けた活動を行っています。

●相談活動

平成24年度から、月2回のうち1回を土曜日に開設し、参加者も増えました。相談活動では、ご本人と直接お話しして、「条件」や「雰囲気」を直接知ること、その人に合うお相手を紹介することができます。

結婚相談所の登録について

- ・登録は、原則市内在住、在勤の20歳以上の独身者
- ・登録は無料
- ・登録有効期限は2年間
- ・相談日は毎月第2木曜日 13時30分～16時と第4土曜日 9時30分～12時
- ・広報まいばら毎月1日号「くらしのガイド」のページでご確認ください。
- ・登録者の希望を尊重した相談活動を行っています。

●婚活パーティー

出会いの場づくりとしてこれまでから年に数回開催しています。ケーキづくり、そば打ち、夏はバーベキュー、冬は鍋パーティーなど参加者の共同作業を取り入れた企画をしています。参加者からは「和んだ楽しい時間を過ごせた」との感想も多く、パーティー当日、多くのカップルが成立しています。

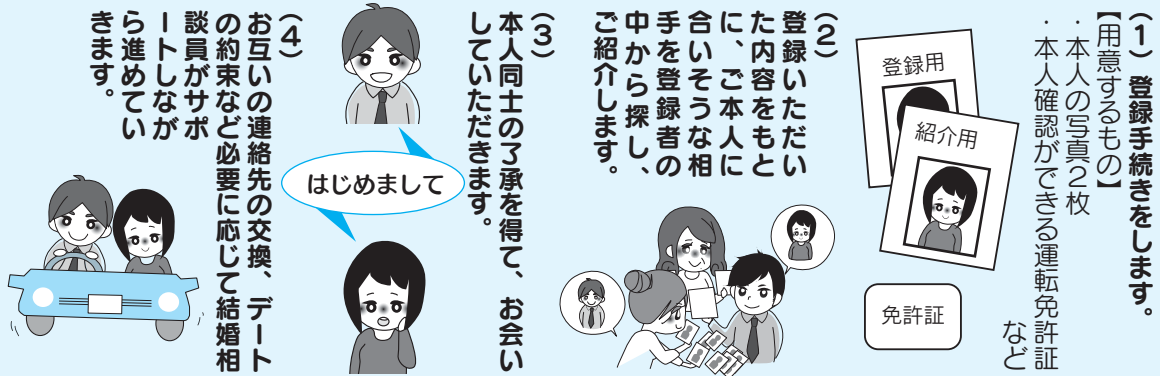


▲婚活パーティー企画の様子

●紹介活動

結婚相談所に登録している人を中心に、お互いの条件が合いそうな人、いわゆる「ご縁がありそうな人」と最初の出会いの機会を設定しています。お互いの気持ちを尊重し、ご家族にもお話をするなど、大切なご縁を最後まで親身になって相談員がお手伝いします。

結婚相談の流れ



職員もサポートします！

結婚お祝い メッセージカード& お二人の記念撮影

婚姻届の提出は二人が新たな戸籍をつくる記念すべき日。その瞬間を大切にしたいと、市では婚姻届を出されたお二人に結婚を祝うメッセージカードをお渡ししています。さらに、市内の観光名所のパネル前で記念撮影を職員がお手伝いし、オリジナルフォトフレームに入れてプレゼントしています。お二人の末永い幸せの物語が米原で育まれますように！

撮った写真をフォトフレームに入れてプレゼント！



▶ 8月末現在で72枚のお祝いメッセージカードをお渡ししました。



本人の矢

米原で素敵な出会い、見つけないか

結婚を前向きに考えている20歳代から40歳代の独身の人へ

第1弾

10月26日(日) 14時30分～

カジュアル スイーツ パーティー

- 会場 エクシブ琵琶湖
- 募集人数 男女合わせて40人程度
*応募多数の場合は抽選
男性は市内在住、または在勤(女性は問いません)
- 参加費用 男性2,000円、女性1,000円(講習費、軽食代含む)
*3日前からのキャンセルは参加費をいただきます。
- 募集期間 10月8日(水)まで
*男性のみ、13時15分集合で「男性限定!パーティー直前必勝法!」講座の受講が必要です。
- 申込 子育て支援課または各庁舎自治振興課に設置の申込書に記入し下記へ

お問い合わせ

こども未来部 子育て支援課(山東庁舎) ☎ 55-8104 ㊚ 55-4040

第2弾
パーティー情報

12月14日(日) 14時30分～

会場 エクシブ琵琶湖

ロマンティック・クリスマスパーティー

湖北de婚活パーティー 開催情報

商工会青年部プレゼンツ婚活パーティー
米原天の川ストーリー10回記念!

前回、男女12人の
参加で5組の
カップルが成立
しました!

11月23日(日) 11時～(受付10時～)

- 会場 エクシブ琵琶湖
- 募集人数 男女各15人*応募多数の場合は抽選
- 参加費用 男性5,000円、女性3,000円
*3日前からのキャンセルは参加費をいただきます。
- 募集期間 10月31日(金)まで
- 申込 住所、氏名、性別、年齢、
電話番号を記載し、メールで下記へ

お問い合わせ

米原市商工会青年部 ☎ 52-0632

✉ maibarasci@gmail.com

こほくへ来い活 こほくで恋活 出会いは今ここに!
～ポルトガル語で愛を語りませんか?～

11月30日(日) 9時10分～

- 会場 長浜市多文化共生・
国際文化交流ハウスGEO
(長浜市神照町519)
- 募集資格 50歳以下の独身男女
(男性は米原市・長浜市在住)
- 募集人数 男女各18人*応募多数の場合は抽選
- 参加費用 男性3,000円、女性2,000円
- 募集期間 10月6日(月)～11月7日(金)
- 申込 指定の応募用紙に記入し
郵送かファクス、
または電話かメールで下記へ

お問い合わせ

湖北地域農業センター(長浜市公園町9-23)

☎ 0749-62-4143 ㊚ 0749-62-4144

✉ kohoku-nougyou@tree.odn.ne.jp

古き良き伝統文化の再発見 ～花嫁行列と長持唄～

11月22日(土) 10時～13時

場所 日撫神社 (米原市顔戸77)

紋付袴姿の花婿と白無垢姿の花嫁が練り歩き家族や親族らが長持唄を歌い、祝福する湖北に伝わる伝統行事。この古き良き伝統文化を次世代につなげようと近江公民館が復活させ、今年で8回目となります。今回は、俳優の赤井秀和さんが2年ぶりに参加されます！

全国初!?

ゆるキャラいぶつきくんときまーいパーちゃん
が結婚!



▲昨年の花嫁行列の様子

花嫁行列のカップルを募集しています!

10月12日(日)必着

応募資格

- ①平成26年4月1日現在満16歳以上の人
- ②近々結婚する予定の人
- ③各種取材やPRに対応できる人

* 出身地、国籍は不問 * 当日は人前結婚式です

応募方法

花嫁、花婿の住所、氏名、年齢、職業、連絡先をご記入のうえ、2人のツーショット写真1枚(カラーL判)を添えて、下記へ郵送または持参。

* 主催者および関係者による選考委員会により参加者を決定し、10月15日以降本人あてに直接通知します。

申込先 〒521-0072 米原市顔戸1513

米原市近江公民館 花嫁行列係 ☎ 52-3483

参加費無料

* 事前の打ち合わせと当日の交通費は自己負担。貸衣装(無料)は白無垢もしくは色打掛をご用意しています。

米原の縁結びスポット

蛭子神社 (世継)、朝妻神社 (朝妻)



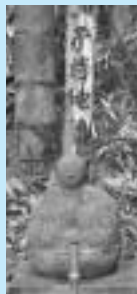
世継区と朝妻区の間には天野川が流れており、日本の七夕伝説のルーツとなった星河稚宮皇子と朝妻皇女の悲恋がこの地であったと伝えられています。蛭子神社には皇女の墓があり、それぞれ七夕石(塚)、彦星塚と呼ばれています。男性が七夕石に参り、女性が彦星塚を拜むと恋が成就すると言われています。

烏帽子岩 (磯)



磯の浜辺に大きな岩があります。北側から見ると烏帽子に見えることから烏帽子岩の名で親しまれていますが、「結びの岩」「夫婦岩」とも呼ばれています。「磯の男が高島に住む娘に恋をしたが結婚が許されず、二人は岩になりました。いつの間にか、琵琶湖を越えて男の岩の近くに娘の岩が近づき、2つの岩が重なるような現在の形になった」と言い伝えがあります。

みごもり地蔵 (堂谷)



「昔、昔、おじいさんとおばあさんは、目に入れても痛くないようにかわいがって育てた娘によい婿がほしいと思うあまり、あれもだめこれもだめだと争ってばかりいました。そのため、よい話があってもみんなこわれてしまい、娘はとうとう花のさかりもすぎ、病気で死んでしまいました。おじいさんとおばあさんはせめて供養にとお地蔵さまをさざみしました。堂谷にあるこのお地蔵様は身ごもり地蔵と呼ばれるようになり、お参りすると良縁、子宝に恵まれる」と山東昔ばなしに伝わっています。

伊吹山



日本のほぼ中央に位置し、百名山の1つに数えられる伊吹山。最近ではパワースポットとしても注目されています。二人で力を合わせて登山すると恋愛成就のご利益がきつとあるはず。ドライブウェイの駐車場には、「恋人の聖地」の銘板があり「プロポーズするのにふさわしい場所」として選定された場所です。